

やまと自殺対策講演会・

「こころとくらしの総合相談会を開催

「こころとくらしの総合相談会」を開催



3県

自殺の現状や背景について学び考える「やまと自殺対策講演会」を開催します。こころとくらしを守るために、自分や周囲の人のSOSにいかに対応し、どのように対応し、対応したらよいかを学びます。

今回の講演では、広く自殺予防に関わる内容に加え、特に女性の自殺予防について取り上げます。

とき▼2月21日(水)午後1時30分～3時

ところ▼シリウス内サブホール

定員▼先着100人

講師▼武蔵野大学教授 小高真美氏
申し込み▼1月9日(火)～2月16日

(金)に直接または電話で保健福祉センター健康福祉総務課へ。住所、氏名、電話番号を記載し、ファクスも可。

※当日は定員に達していない場合のみ、先着順で入場可。

※手話通訳、要約筆記があります。

「こころとくらしの総合相談会

やまと自殺対策講演会後に、複数の専門家による相談会を開催します。



イラスト：菅谷彩香

保健福祉センター健康福祉総務課
地域福祉係 ☎(260)5604
FAX(262)0999

とき▼2月21日(水)午後3時15分～午後4時10分(各回45分。相談の時間帯は、相談内容に応じて後日連絡)
ところ▼いずれもシリウス6階生涯学習センター

対象▼市内在住者
定員▼各回先着2人
相談員▼弁護士、ハローワーク大和相談員、市保健師ほか

申し込み▼1月9日(火)～2月7日
(水)に直接または電話で同課へ。

大和市防火・防災講演会を開催



1県

自主防災活動の充実・強化や防火・防災に関する知識の向上のため「大和市防火・防災講演会」を開催します。当日は「震災の教訓から学んだ地域防災の重要性と多様な視点の避難所運営をテーマとした講演のほか、優良自主防災会と防火ポスター入選者の表彰式も実施します。

とき▼2月3日(土)午前10時～正午
ところ▼シリウス内メインホール

定員▼先着400人
講師▼仙台市地域防災リーダー(SBL) 大内幸子氏
申し込み▼不要。
※手話通訳、要約筆記があります。

市役所危機管理課防災管理係 ☎(260)5777 FAX(261)4592

街づくり学校(専修コース)を開催



1県

地域の街づくり活動に役立てる街づくり学校(専修コース)を開催します。今回は、「歩くのが楽しくなる街並み」をテーマに、講義や中央林間周辺のまち歩きをします。

とき▼2月18日・25日の日曜日午前10時～午後0時30分(各2回)



ところ▼ポラリス
対象▼市内在住・在勤・在学者
定員▼20人(応募多数の場合は抽選)
講師▼法政大学教授 杉崎和久氏
申し込み▼1月4日(木)～26日(金)に直接または電話で市役所街づくり推進課へ。住所、氏名、電話番号を記載し、ファクスまたは市のホームページから電子申請も可。

市役所街づくり推進課街づくり推進係 ☎(260)5483 FAX(264)6105

市民活動ブース「部室」の利用団体を募集

ベテルギウス内市民活動ブース「部室」の利用団体を募集します。サークルなどの活動拠点として利用できます。

利用期間▼4月1日～令和8年3月31日

月額▼2,800円～6,200円
申し込み▼1月4日(木)～26日(金)に「大和市市民活動ブース」部室利用申込書」を直接市役所市民活動課またはベテルギウス内市民活動センターへ(申し込み多数の場合は公開抽選)。

※利用の条件やルールなど、詳しくは

募集要領をご確認ください。同要領と申込書は市のホームページからダウンロードできます。また、同課、同センター、各学習センターなどでも配布します。
※最新の空室状況は、同課または同センター ☎(260)2586へお問い合わせください。

市役所市民活動課協働・ボランティア・県人会・市民活動支援係 ☎(260)5103 FAX(260)5138



市民活動ブース「部室」

放課後児童クラブの支援員・補助支援員を募集

市内の公営児童クラブで児童と遊び、生活支援をする①支援員、②補助支援員(いずれも会計年度任用職員)を募集します。

対象▼児童の健全育成に熱意がある人(①は放課後児童支援員認定資格研修の修了者)

募集人数▼各30人程度

勤務日数▼①週5・5日程度、②週2～4日程度

勤務時間▼平日は正午～午後7時30分、土曜日と学校長期休業期間は午前7時30分～午後7時30分の間で①1日7時間(うち休憩45分)、②1日1～6時間

報酬▼時給①1,300円・②1,180円

申し込み▼電話で子ども・青少年課へ。
※後日、面接を実施します(登録申込書市のホームページからダウンロード可、写真貼付を持参)。

ベテルギウス内子ども・青少年課(子ども・青少年育成係) ☎(260)5224 FAX(261)4900

病气やけがの対応を電話やアプリなどでアドバイス

病气やけがの緊急性や、救急要請の必要性を判断するときの目安となる、さまざまな情報を提供しています。

①やまと24時間健康相談

看護師などが市内在住者を対象に、病状や医療機関の案内などについての相談を24時間365日受け付けています。

相談専用電話▼☎0120(244)810

②子ども救急パンフレット

発熱や誤飲など、子どもの急な症状への対応や、救急車を呼ぶ時の心得などを掲載しています。



③救急受診アプリ「Q助」

消防庁が提供している無料のアプリ。病气やけがの症状を選択すると、緊急度に応じた必要な対応が表示されます。

